

教員のための博物館の日 2013

in 大阪市立自然史博物館

# 大阪市立自然史博物館の 学校向け事業の紹介

遠足での来館は年間5万人弱。

大阪市立自然史博物館では、学校向けに、様々な場面で、様々な取り組みを行っています。

大阪市立自然史博物館

釋 知恵子



# 1. 博物館に遠足に来る前に

- ・ 下見説明会の実施
- ・ 博物館マップとワークシートの提供

学校の皆さんにスムーズに楽しく、見学してもらえるような資料を提供しています。



ワークシート（小学校、中学校向き）



下見説明会。手続、昼食場所、見学の仕方などを紹介。

## 2. 博物館に来たときに

- ・学校からのリクエストに対応したオーダー授業。



3年生理科「虫の体」についての理解を深めたい。

→虫の体の話



植物園に出る前に紅葉に興味を持たせたい。

→紅葉の不思議の話

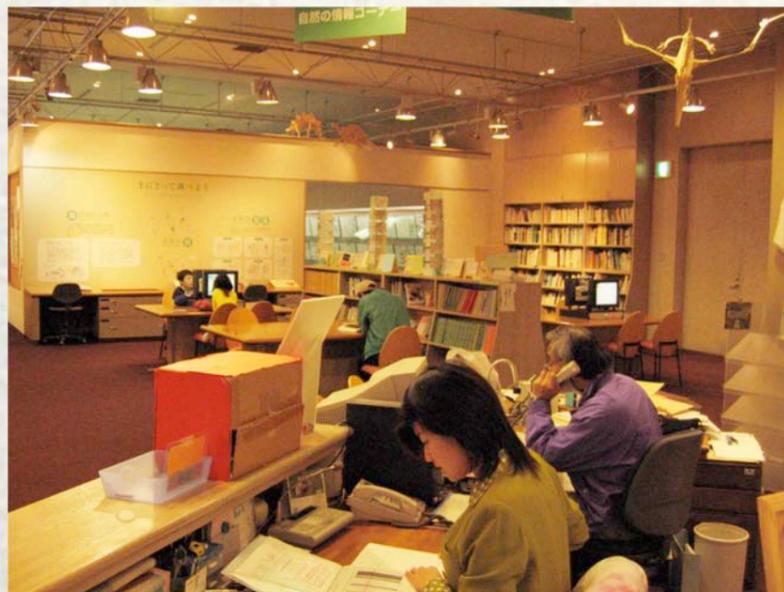


都市の環境と生きものについて講義と実習がしたい。

→セミの講義と解剖実習

## 2. 博物館に来たときに

- 学芸員への質問の受け付け
- 調べ学習に最適な  
一大阪の自然誌コーナー



学芸員が常駐するカウンターがあります。

- 職場体験学習の受け入れ



どうして博物館で職場体験をしたいのか、申込時に作文を提出してもらいます。

# 3. 学校で

## 学校で利用できる貸出資料

- ・ 本
- ・ ビデオ
- ・ 貸出標本キット

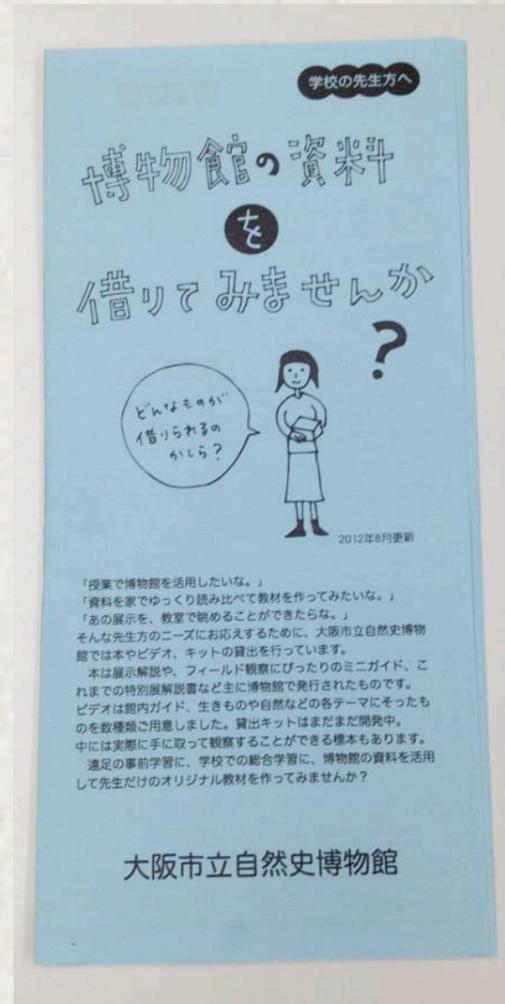


川原の石ころ

ドングリ



紙芝居



貸出資料の一覧表があります。ホネのキットも仲間入りしています！

# 3. 学校で

- 博物館ホームページの学校向けと子ども向けのページ

遠足前の調べ学習にも利用できます。



子ども向けのページ「キッズページ」



学校の先生向けページ

「学校と自然史博物館」

# 4. 先生としてのスキルアップと楽しみに

- 博物館企画の教員研修
- 教育研究会などから、教員研修の依頼も受けています。
- 先生向けの情報発信として、TM通信を作成・配信。



長居植物園での季節の植物の解説



火山灰の実習



TM通信は  
年4回程度配信。  
(登録制です)

**7月28日からハチの特別展がスタート**

大阪府立自然史博物館では、平成24年7月28日（土）から特別展「のぞいてみようハチの世界」を開催します。ハチといえば、みんなイメージがあるでしょう。「敵対の動物」「殺戮動物である」「ハチと人間はいる」「ハチは社会性をもつものから、命を犠牲を食ったり、毒の毒を噛みつけたり、また蜂刺で殺すものまで、その暮らしは驚くほど多様です。自ら巣を築くハチは、花や蜜で生きていく一方で、巣の中で生きていくことも多岐にわたります。今回の特別展では、このハチの世界、生態、行動、そして、いろいろなハチの暮らしについて、詳しく紹介します。

特別展では特別に作りつづらる、高校生向けワークショップも開催しますので、夏休みの宿題にご活用ください。また、展覧・特別展の企画展に、ハチの展覧もあわせて、ガラス展を開催して、展覧に合わせた特別展の企画展もあわせて開催します。特別展「のぞいてみようハチの世界」では、ハチの暮らしの姿を伝えるゲームや、ハチの暮らしの姿を一緒に見ながら楽しく学ぶことができます。特別展に来られた際には、ぜひとも見学し、ハチの暮らしについて理解を深めることができます。

**特別展「のぞいてみようハチの世界 一かいいい？ かわいい？ おもしろい！」開催概要**

日時：7月28日（土）～8月5日（日）  
会場：大阪府立自然史博物館 展示室（〒595-8501 大阪府長瀬市長瀬1-1-1）  
観覧料：大人1,000円（小学生～中学生500円）  
特別展「のぞいてみようハチの世界」は、7月28日（土）～8月5日（日）開催します。  
観覧料：大人1,000円（小学生～中学生500円）  
特別展「のぞいてみようハチの世界」は、7月28日（土）～8月5日（日）開催します。  
観覧料：大人1,000円（小学生～中学生500円）

日時	行先	申し込み・対象	備考
7/28 (土) 10:00-16:30	自然史オープンセミナー「ハチにもよって」	中学生	無料
7/29 (日) 10:00-16:30	特別展「のぞいてみようハチの世界」	中学生	無料
8/12 (土) 10:00-16:30	特別展「のぞいてみようハチの世界」	中学生	無料
8/13 (日) 10:00-16:30	特別展「のぞいてみようハチの世界」	中学生	無料
8/14 (月) 10:00-16:30	特別展「のぞいてみようハチの世界」	中学生	無料
8/15 (火) 10:00-16:30	特別展「のぞいてみようハチの世界」	中学生	無料

# 自分のペースとニーズに合わせて 博物館を利用しよう！

大阪市立自然史博物館 学校教育プログラム  
2012年秋 12.8.10更新

## 先生をサポート します！

学校向けのさまざまなサポートを紹介し、  
博物館を楽しくご利用ください！

ホームページからダウンロードできます  
学校で印刷してご利用ください！

### 1 博物館マップ・ワークシートの配布

見学に便利な博物館マップとワークシートをご用意しています。  
博物館マップ：小学校低学年・高学年向けの2種類  
ワークシート：小学校低学年・高学年・中学生向けの3種類  
★ 混雑する時期は、館内でのワークシートのご利用をご遠慮いただく場合があります。ご了承ください。

### 2 博物館での授業と質問対応

総合的な学習の時間や理科の授業などで博物館に来てくれる生徒に対して、**学芸員が先生と一緒に授業をおこないます。**学習テーマに沿った展示の解説、収蔵標本の鑑賞、実習室の利用などが可能です。  
内容については、**学芸員と先生の事前の打ち合わせが必要です。**  
学習したい分野がある程度決められた上、ご連絡下さい。  
★ 自然史博物館・植物園内のみ、学校への出張は行っていません。  
★ 館内が非常に混雑する時期などには、ご希望に沿えない場合もあります。

#### ■ 学校からのリクエストと授業例

- 学校の授業テーマ「環境問題と生き物について」の導入になるようなお話をしたい(小学生・20人組) → 食べる食べられるの関係(お話と動物標本の観察)
- 理科で学ぶ授業内容を深めたい(小学生・80人組) → 流れる川の動き・水の動き(講堂でお話)
- 学校の近くの環境に興味を持たせたい・顕微鏡標本の観察(中学生・150人組) → 淀川水系の魚類(講堂でお話)

植物標本を学芸員と  
いっしょに見る様子

★ 質問をする際のお願い

- あらかじめ質問したい質問が決まっていたり、質問の数が多ければ、事前に電話でご相談下さい。
- 質問事項は、列挙でなく、なるべく整理された上でお知らせ下さい。
- もちろん、展示を見て疑問に思ったことなどは、当日お気軽にご相談下さい。

### 3 資料の貸し出し

博物館では解説書やビデオ、手にとって観察することができる標本キットの貸し出しを行っています。遠足の事前学習に、学校での総合的な学習の時間に、博物館の資料を活用して先生だけのオリジナル教材を作ってみませんか？

主な貸出資料	ビデオ	「ようこそ自然史博物館へ」 「都市の自然」 「大和川と生きものたち」
展示解説書		「しぜんしはくぶつかん 一子どものための展示解説書」 「ネイチャースクエア 大阪の自然誌」
ミニガイド		「大阪のデントウムシ」改訂版 「千歳に棲む動物たち」
標本キット		「川原の石ころ」 「大阪のセミ」

★ 詳しくは別紙「博物館の資料を借りませんか？」をご覧ください。



←学校向け事業の紹介は、こちらでも！